

気象庁噴火速報 8月上旬に開始

気象庁は、火山の噴火直後に登山者らへ情報を伝えるため新たに設ける「噴火速報」について、8月上旬から運用を開始する方針を明らかにした。噴火から数分以内に発表するとし、伝達手段は自治体の防災無線やラジオなどを候補に検討を進めている。五段階ある噴火警戒レベルの1は「平常」としている説明を変更する。

昨年九月に発生した御嶽山(長野、岐阜県)の噴火では、火山活動の状況が登山者らへ十分に伝わっていなかった問題点が浮上。火山噴火予知連絡会が速報制度などの創設を求めた。

噴火警戒レベルで最も低い1は「活火山であることに留意」に変更する。警戒レベルが運用されていない火山を対象にする噴火予報の「平常」も同様に変える。

気象庁によると、全国には百十の活火山があり、このうち二十四時間態勢で観測している常時監視は四十七火山。警戒レベルを運用しているのは常時監視火山のうち三十火山(三十一地点)で、レベル1は富士山(山梨、静岡県)、雲仙岳(長崎県)など二十一点点となっている。レベル2(火山周辺規制)

は吾妻山(山形、福島県)や箱根山(神奈川県)など七地点。レベル3(入山規制)は昨年九月の噴火後に1から引き上げられた御嶽山(長野、岐阜県)など三地点。レベル4(避難準備)と5(避難)はない。(中日新聞)
※現在の御嶽山の噴火警戒レベルは2



編集後記

■今年に入っても地震や噴火災害が目立つ。特に山岳地帯ではネパールやボルネオ島、キナバル山、どちらも日本人の多くが山に登りに行く地である。国内では箱根山や浅間山、阿蘇山など指摘される山が多い。心しておきたい。

■七月に気象遭難対策講習会が行われた。一般からも募集している講習会だが参加者が少ない。遭難事故の多くの基因は気象条件であることを認識してほしい。

■指導員資格を持つ意義はなんだらう。身に付けていれば御利益があるわけでもあるまい。他人に教えることで生きるものだ。近頃どんどん新しい指導法が増えていきます。(N)

常任理事会

7月7日(火) OMCビル

出席者) 安藤会長、伊藤副会長、北村理事長、岩瀬副理事長、杉本、鈴木、丹羽、高木、木田、相山、岩狭、関谷、星、有富各常任理事(中平等顧問)

I 報告事項

1. 自然保護委員会 (6/9 県スポ) 鈴木
2. 日山協指導員研修会・委員総会 (6/13、14東京) 木田
3. 第1回気象講習会 (6/14県スポ) 岩狭
4. 第1回理事会 (6/16県スポ) 北村
5. 岳連確保技術講習会・検定会 (6/20、21鞍ヶ池公園) 木田、高木
6. 日山協指導・遭対合同研修会 (6/20、21熱海) 北村
7. 指導員総会 (6/23県スポ) 木田
8. 遭難対策研修会兼委員総会 (6/27、28関西大学)
9. 全国山岳遭難対策協議会 (7/2東京) 高橋
10. 高体連・レスキュー講習会 (7/5やまびこの丘)
11. 夏山フェスタについて
- II 審議・お知らせ事項
1. 気象遭難対策講習会 (7/18県スポ) 岩瀬
2. 東海ブロック大会 (7/

- 18、19三重)
3. 第1回Jrクライミング講習会 (7/22) 第2回Jrクライミング講習会 (7/23)
4. 高体連夏期大会 (8/17、19県民の森、海老沢)
5. 親子ふれあい登山教室 (少年少女登山教室) 8/23 鈴鹿山系・関谷
6. 県民登山説明会 (9/8 県スポ)
7. 中年安全登山指導者講習会東部地区 (9/11、13東京) 北村
8. 山岳レスキュー講習会西部地区 (9/11、13立山)
9. 日山協自然保護委員総会 (9/12、13福島) 鈴木
10. 第1回Jrクライミング記録会 (9/26キューブ)
11. 第2回登山勉強会 (10/8 東三・9/30県スポ)
12. 全日本登山大会 (10/9、11宮城県栗駒山) 相山
13. 岳連救助技術講習会 (10/10、11鞍ヶ池公園) 木田
14. 高体連秋期登山講習 (10/24、25釈迦ヶ岳) 岩狭
15. 海外登山懇談会 (11/5 東京)
16. 高体連新人大会 (11/7、8釈迦ヶ岳) 関谷
17. 日山協第3回理事会 (11/8東京) 北村
18. 日山協登攀技術研修会 (11/21、22神奈川) 木田
19. その他

月日	内容
9. 1	常任理事会 (OMCビル)
9. 6	第2回気象講習会 (豊川高校)
9. 8	県民登山説明会 (県スポーツ会館)
9.26	県民登山教室 (猿投山)
9.30	第2回登山勉強会 (県スポーツ会館)
10. 6	常任理事会 (OMCビル)
10. 8	第2回登山勉強会 (東三)
10.10~11	救助技術講習会・検定会 (鞍ヶ池)
10.17	県民登山教室 (鈴鹿朝明溪谷周辺)
10.20	第3回理事会 (県スポーツ会館)
10.24~25	鈴鹿山系連絡協議会

◆9・10月スケジュール

観光庁長官登録旅行業第490号/(社)日本旅行業協会正会員

ALPINE ツアーズ サービス

海外トレッキング/世界の山旅 専門旅行会社
まずは「ツアーカタログ」ご請求下さい
個人&グループでのご利用お待ちしております

名古屋営業所 TEL: 052-581-3211
〒450-0002 名古屋市 中村区 名駅 3-23-6 第2千福ビル 8階
FAX: 052-561-8338 E-mail: nagoya@alpine-tour.com
ホームページ <http://www.alpine-tour.com>